



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1998~99年度 会長賞



国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
 - 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
 - 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
 - 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

第546回 平成11年 3月19日(金)

〔本日のプログラム〕

1. 点	鐘	次回予告
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」		★ 3月26日(金) クラブフォーラム 理事・役員会
3. 食	事	
4. 会長の時	間	
5. 幹事報	告	
6. 委員会報	告	
7. 会員卓 江崎富治	話君	★ 4月2日(金) 観桜会
8. 点	鐘	

佐原ロータリークラブ

第545回例会記録 (1999.3.12)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

皆さん今晩は、第545回例会です。今日は、例会時間より1時間前に4役の皆さんに、集まって戴きましたが、次年度の理事、委員会の構成を話し合いたところです、この事の報告は次週の例会で発表させていただきますが、その前に理事会に図からねばならないと思いますので、例会終了後に、理事、役員会を開催致します。

理事の皆さん（正岡君、林君、山本君、梶田君、徳丸君）それからASSの田村君は残って戴きたいとお思います。

3月5日の徳丸会員卓話で旅先での出来事で職業奉仕のお話がありましたまたロータリークラブ週報の中での山脇先生のロータリー創立記念講話では、「職業奉仕」、「奉仕の理想」について述べておられます、当日私は例会に出席出来ずお話を聞くことが出来ませんでしたが、あまり時間がなく先生がお話をされる時間も充分なかったと聞いておりますので、第543回の週報に講話の記述があります、もう一度読んで戴きたいと思います。

徳丸直前会長もこの前の卓話の締めくくりとして、先輩のお話の時間を四～五分でも作って下さいとの提案もされましたので、そのような時間を作つてみたいと思います。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎君

①例会変更通知

3月17日（水）創立記念日の為、
時間を19:00に変更

小林RC

②ガバナー・ミニー 井ノ上 繁君より
委嘱方お願いの文書が来ております。
先週の例会にて、会長より紹介がありましたが、先週報に掲載しませんでしたので、今週報にて下記の通り報告いたします。

記

1999年~2000年度RI2730地区リーダーシップ
プラン導入検討委員会委員として
山脇 忍君を委嘱申し上げますので、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

☆出席報告

委員長 宮原 建樹君

会員数	26名
例会出席者	20名
出席率	77%
メークアップ者数	2名
修正出席率	85%
欠席者名	佐野、鶴司、神宮寺、山本

☆会員卓話

吉田 康一郎 君

皆様 今晚は

一年ぶりの卓話なのに、話題を用意しておりませんでしたが、

今年の1月1日より宮崎市が中核都市宣言をしまして、軽自動車取得の方法が少々変わりましたので、その話を簡単に述べてみたいと思います。

軽自動車も車庫証明が必要になりました。

普通車は車庫証明を提出しなければ登録ができませんが、軽自動車の場合は、先に登録、2週間以内に車庫証明を提出するということになりました。

今まで、市営住宅、県営住宅等に居住していられた方でも簡単に軽自動車が入手できましたが、これからは車庫、又は保管場所を確保しなければ、取得できなくなりました。

今後、自宅を新しくされる方、又増車を考えている方、車庫は少なくとも2台分は必要だと思います。

次に車庫証明に必要な経費ですが、約1万円です。

私の場合はなかなか自分でできませんので、行政書士に依頼する事が殆どです。と云いますのも購入者宅に行き土地の持ち主、宅地の図面を確かめ、申請者の住所、氏名、電話番号、郵便番号を記入して印鑑をもらい、住所確認の為の住民票取り等々…なかなか大変だからです。

でもどんなに手続きが複雑になり、大変になっても車を購入していただく大切

なおお客様のことですので、ポーカーフェイスならぬ 笑顔で頑張っております。

どうぞ皆様、これからもよろしく「おつきあい」下さいますようお願いいたします。



私の好きなことば

ロータリーの友1月号より

信頼と向上心

お互いに信頼すれば、向上心もわいてくる。

中津中央RC 野畠 宗幸

和を以て貴しと為す 聖德大使

ロータリーの精神に相通じると思います。

佐世保北RC 東島 秀明

平凡の非凡

あいさつ、整理整頓など日常の生活はもちろん、およそ当たり前のことがなかなかできない。

川西猪名川RC 吉見 二郎

夢を見、夢を追いかけ、夢を食う

常に、こうありたいこうしたいという願う気持ちを持ち、実現するための努力をおしまない。

栗川RC 桜井 孝一

この世の最大の不幸は貧しさや病ではありません、だれからも自分は必要とされていないと感じることです

マザーテレサ

鳥取RC 尾崎 良一

有徳の人 米山 梅吉さんの逸話

米山梅吉さんは日本におけるロータリークラブの生みの親、育ての親であり、今日世界第2のロータリー大国といわれるほどのすばらしい発展をとげるに至った基礎づくりをなされた功績は、まことに偉大なるものがあることは、ロータリアンたるもので知らぬ者はひとりもいない。

米山さんが亡くなられたとき、その功績を記念するため、東京ロータリークラブによって米山基金が創設され、それが日本の全ロータリアンによって受け継がれ、半世紀余の実績を重ねた現在、世界45ヶ国に及ぶ年1,100人(1998年)の留学生に支給する奨学金は、20億円を超えるに至っている。

しかし、いささか残念に思うことは、米山梅吉さんのご人格やロータリー以外に世の中に尽くされた先生のご貢献について、ロータリアンや留学生の間に十分知られていないことである。

米山さんは、若くしてアメリカに渡り8年間苦学されたのち、一時日本鉄道株式会社を経て、三井銀行に入行し、池田成彬氏とともに重役となり、そのご三井信託を創設して社長となり、12年間にわたって信託事業の発展にパイオニア精神を發揮された。

この間、1917年政府の財政経済委員としてアメリカに特派された際、三井物産ダラス支店長の福島喜三次を訪ねたが、福島がすでにダラスロータリークラブの会員だったので、ここでロータリーについてつぶさに話を聞くことができ

た。非常に興味をおぼえた米山さんは、日本にもロータリークラブを作ろうという構想で、福島に調査を依頼して帰朝された。やがて福島も帰朝し、1920年10月20日東京ロータリークラブが誕生し、つづいて大阪、神戸、名古屋、京都にもロータリークラブが生まれることになった。

1934年6月4日、米山さんは三井信託の社長を辞任し、人生の総仕上げとして、社会公益のために奉仕できる事業を志された。時あたかも昭和恐慌のさなかで、「財閥打倒」が叫ばれる険悪な時代である。井上準之助前蔵相暗殺につづいて三井合名理事長団琢磨が暗殺され、池田成彬の暗殺計画なども噂されていた時代である。米山さんは三井報恩会設立の意見を三井総本家に具申し、三井同族から3,000万円の巨資を出して貴い財團法人三井報恩会を発足させた。この財團の統率者として、経世済民を念願とする米山さんが初代理事長に選ばれたことは言うまでもない。「父は日ごろ他人の楽しむのを見ているほど幸福な事はないと言っていたが、この父の考え方はまさに父の哲学であり、処世訓であった」(糸崎三藏) 米山さんに「國土論」という文章があるが「天下の憂いに先んじて憂い、天下の楽しみにおくれて楽しむこれが國士(ステークマン)たるものとの本旨である」と述べておられる。

現代の日本にかかる意味の國土は奈辺におられるであろうか。今は亡き米山さんの遺徳を深くしのぶものである。

(ローティー・米山記念奨学会 広報類 西村大治郎)
(第2650回 パストゴバナー)